



情報を早めに入手してください

◎情報を入手する手段

テレビ、ラジオ、同報無線、安全・防災メール、エリアメール、防災アプリ、広報車両による避難広報、市ホームページ、市公式LINE、近隣の方との声かけ

◎どんな内容を見聞きすればよいか

- ①気象情報
- ②避難行動情報
- ③避難所開設状況
- ④わが身に影響を及ぼす被害状況



◎弥富市安全・防災メールの登録はこちらから

PC・スマートフォンの場合



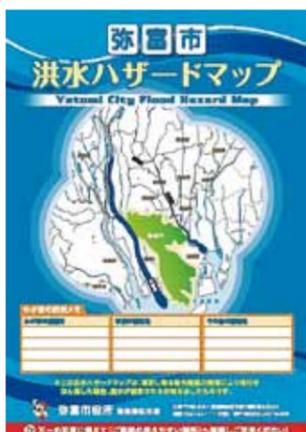
フィーチャーフォン(ガラケー)の場合



◎直近の同報無線(防災行政無線)を聞き直したい場合

[0567-65-8517] におかけください。

各種ハザードマップを確認しておきましょう



弥富市洪水ハザードマップ



弥富市高潮ハザードマップ



弥富市浸水津波ハザードマップ

災害の種類別でハザードマップを作成し、全戸配布しております。各種災害の危険性を確認し、災害が発生した場合の対応をご家族で話し合っておきましょう。
※令和4年5月中旬に配布しました「弥富市高潮ハザードマップ」の地図上の番号表記に誤りが判明しましたので、お詫びのうえ訂正させていただきます。

〔訂正箇所〕 (誤) (正)
27 → 29
29 → 27

風水害時の避難所における新型コロナウイルス感染症対策

避難所については、密集した空間での集団生活により新型コロナウイルスによる感染症のリスクが高まる危険性があります。

市においても可能な限り避難所の衛生環境の確保に努めてまいります。少しでも感染リスクを軽減するため、次のことについてご協力をお願いします。

親戚や友人・知人の家などへの避難が可能か確認する

市が指定した避難所だけでなく、災害の危険がない市外の親戚や友人・知人の家などへの避難も検討してください。

避難所が密集・密接状態になることを防ぐためにもぜひ検討をお願いします。

避難する際には健康状態を確認する(必ず検温をお願いします)

以下の症状がある場合は、かかりつけ医または津島保健所(電話 26-4137)に相談してください。

- ・息苦しさ(呼吸困難)、倦怠感、高熱などの症状がある場合。
- ・重症化しやすい方(高齢の方や基礎疾患などがある方)で発熱や咳などの軽い風邪の症状がある場合。
- ・上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続いている場合。



避難所内での感染拡大を防止するため、市では以下の対応を行いますのでご協力をお願いします

- ・受付での検温。
- ・うがい、手洗い、咳エチケットの徹底。
- ・避難者同士の間隔をあける。
- ・定期的に検温、室内の換気、消毒を行う。



※万が一、避難所内で発熱や咳などの症状が出た場合は、速やかに避難所担当に申告し、指示を受けてください。

問 市役所防災課(内線 483)